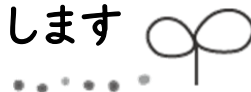


医療者・医療機関向け虐待対応啓発プログラム

BEAMS Stage 1, 2

2024年8月30日（金）

第15回日本子ども虐待医学会学術集会の開催に合わせ、
プレコンgresとしてBEAMS Stage 1,2を開催いたします



★日本小児科学会 新専門医制度 iii小児科領域講習 申請中

- ◆日時：2024年（令和6年）8月30日（金）
BEAMS Stage 1；15：00～16：00（60分）
BEAMS Stage 2；16：15～17：45（90分）
- ◆場所：昌賢学園まえばしホール（第5会議室）
- ◆対象：医療従事者・子ども虐待対応に関わる関係機関の方
*どなたでもご参加いただけます
- ◆講師：米山 法子（市立秋田総合病院；Stage 1）
仙田 昌義（総合病院 国保旭中央病院；Stage 2）
- ◆参加費：Stage 1 1,000円（非課税）
Stage 2 2,000円（非課税）
- ◆申込み：第15回学術集会ホームページから
<https://g-regi.jp/15jamscan/>
*学術集会へのご参加もお待ちしております！



【お問い合わせ】

一般社団法人 日本子ども虐待医学会(JaMSCAN) 事務局
〒259-1132 神奈川県伊勢原市桜台1-5-31 チェリーヒルズ金田2階B号室
TEL 0463-95-4166 FAX 0463-90-2716
E-mail: info@jamscan.jp
<https://jamscan.jp/>

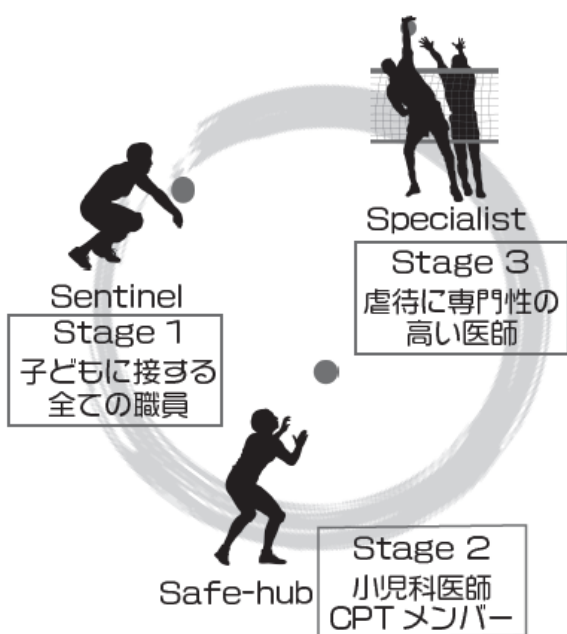


JaMSCAN
日本子ども虐待医学研究会



皆で虐待の問題に光を当て
崩れゆく家族を梁のように支え
子どもに心からの笑顔を取り戻してほしい

*beam=光の束、梁、心からの笑顔



Stage 1 :

虐待を早期に発見し通告することの意義を理解し、危機管理の視点のみならず育児支援の視点で、Sentinel（見張り番）となる。

Stage 2 :

虐待の可能性のある子ども／親との接し方の基本を学び、地域と家族を適切に繋げる（安全の架け橋：Safe-Hubとなる）こと、ならびに急性期に求められる医学的検査・カテゴリー診断ができるようになる。

Stage 3 :

専門医師として求められる対応を、ロールプレイなどを通し積極的に理解し、実践的対応能力の向上を目指す。Stage3の修了者は、地域での虐待対応の推進役となることが期待される。

Stage 1 受講者 26,118人
Stage 2 受講者 7,011人
Stage 3 受講者 302人

子ども虐待対応の
共通言語として
全国に広がっています
*2024年5月現在

2つの開催方法

招へい型：医療機関や地域（行政など）から講師派遣を依頼いただく
センター型：日本子ども虐待医学会主催で開催

開催依頼・開催情報や参考資料などはHPへ！

<https://beams.jamscan.jp/>

